

取扱説明書

モタロウ 棚落下防止ベルト(ナイロン+樹脂バックル)

注文コード: 33512125/33512134/33512143/33512159/33512168
33512177/33512186/33512195/33512204

このたびは、棚落下防止ベルト(ナイロン+樹脂バックル)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

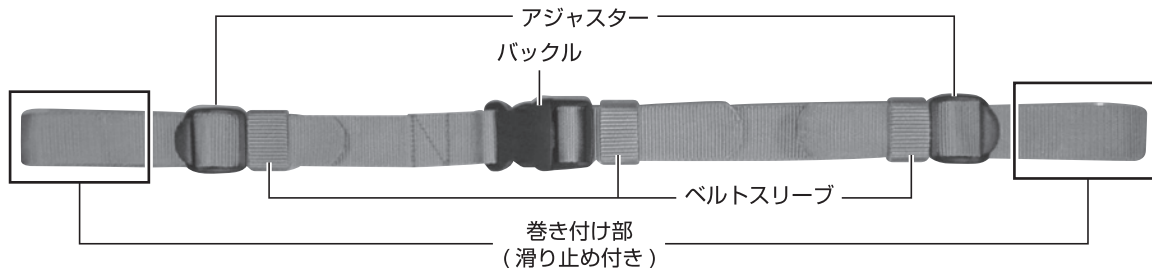
警告

- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 本製品は、ラック本体、棚を固定するものではありません。
- 本製品は棚からの収納物の落下を防止するもので、災害や事故などによる被害を補償するものではありません。
- 本製品はオープンラックスチール製の専用品ですので、扉のあるもの、木製の製品には使用しないでください。
- 織り目がわからないほど毛羽立ったり融解しているもの、縫製部に縫製糸の切断、ほつれ、ベルトの剥離が少しでもあるもの、バックル部および端部に変形、割れなどがあるものは使用しないでください。
- 薬品保管には、使用しないでください。
- この製品は引張破断強度が1本当り100kgまでです、100kg以上の物や大きな形状の物は落下防止ベルトの強度に合わせ本数を増やしてください。
- 角張った棚に使用する場合は、当て物を使用してください。
- 金具類、バックル部は乱暴に扱わないでください。破損するおそれがあります。

注意

- 経年、振動などで緩む場合がありますので、定期的に点検して緩んでいる時は、締め直してください。
- 落下防止ベルトは、棚支柱の種類に合わせて、それぞれの間口寸法に合った最適のものをご使用ください。
- アジャスター部、バックル部は乱暴に扱わないでください。破損するおそれがあります。
- 落下防止ベルトの両端は同じ高さに取り付けてください。

2 各部の名称



仕様

| 注文コード | 間口(mm) | ベルト幅(mm) | ベルト厚(mm) | 外周長(mm) | 材質(ベルト) | 破断強度(kg) | 付属品 |
|----------|--------|----------|----------|-------------|---------|----------|------------|
| 33512125 | 900 | 25 | 1.3 | (支柱)120~180 | ナイロン | 100 | アルコールパッド×1 |
| 33512134 | 1200 | | | | | | |
| 33512143 | 1500 | | | | | | |
| 33512159 | 1800 | | | | | | |
| 33512168 | 900 | | | (支柱)180~230 | | | |
| 33512177 | 1200 | | | | | | |
| 33512186 | 1500 | | | | | | |
| 33512195 | 1800 | 50 | | | | | |
| 33512204 | | | | | | | |

【1-1】

棚間のベルトの取付け高さが均等な距離になるように位置決めをします。

【1-2】

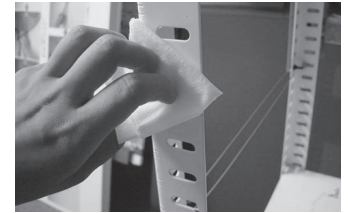
ベルトを巻き付ける位置を付属のアルコールパットで清掃し、よく乾かします。

【1-1】



均等
間隔

【1-2】

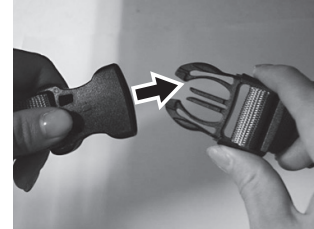


【2】

バックルを外し、アジャスターを緩めます。

※左右どちらにも取付け可能ですので取付け環境に応じて取付けてください。

【2】

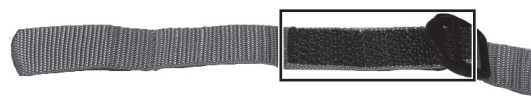


【3】

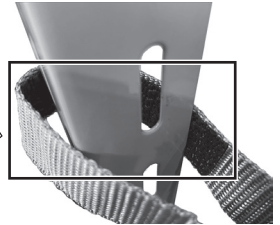
【1】で清掃した柱に巻き付け部の滑り止め部分

【3-1】がつくようにベルトを巻き付けます【3-2】。

【3-1】



【3-2】

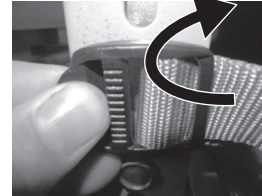


【4】

ベルトのアジャスター部が柱の前面に来るように取り付けます。

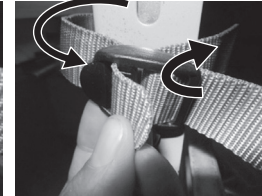
※ベルトは右図の【4-1】【4-2】【4-3】の順序で取り付けてください。

【4-1】



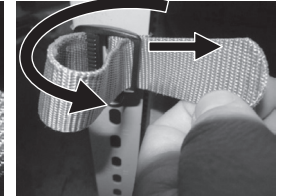
アジャスター右側から柱裏側へ通します。

【4-2】



柱に巻いてアジャスター左側へ通します。

【4-3】



アジャスター左側から右側へ通します。

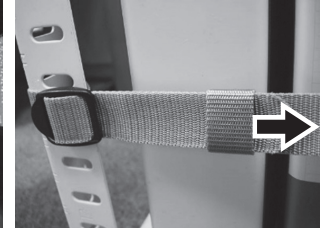
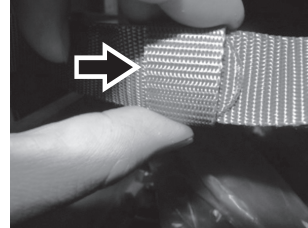
【5】

余ったベルトの端をベルトスリーブに通し、固定します。

【6】

反対側も同様の手順で取り付けます。

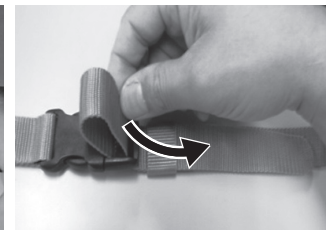
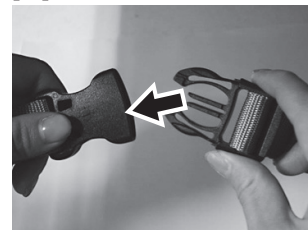
【5】



【7】

バックルを接続し、ベルトが緩まないように長さを調整します。

【7】



【完成】 (取付例)

